

## 医学研究に関する情報公開および 研究協力へのお願い

福井大学医学部附属病院救急科では、福井大学医学系研究倫理審査委員会の承認および医学系部門長の許可を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関する既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを使用しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や利用目的の詳細など研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、情報公開後1か月の時点までであれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

その他研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。

福井大学医学部附属病院 救急科

承認日:2026年1月27日

ver.1.0

**【研究課題名】**

胸腔穿刺手技を体験する”Chest tube VR”、気管挿管手技を体験する”Airway VR”の開発

**【研究期間】**

研究機関の長の許可日～2026年3月31日

**【研究の目的・意義】**

本研究の目的は、気管挿管手技を VR 教育コンテンツ Airway VR、緊張性気胸に対する緊急対応としての胸腔穿刺手技を、VR 教育コンテンツ Chest tube VR を通じて学習することで、学習者が実際の臨床現場で必要とされる胸腔穿刺技術、状況判断力、迅速な対応能力の向上を図ることです。特に、実際の症例を経験する機会が限られている医学生、研修医に対し、疑似的に緊張性気胸の病態と処置を体験できる環境を提供することで、手技の獲得への意欲向上を目指します。

また、“Airway VR”、“Chest tube VR”が従来の教育手法と比較して、どの程度の教育的効果を有するか、ならびに受講者にとっての実用性や満足度といった側面からも有用性を検証します。これにより、VR 教育が今後の医学教育における新たなスタンダードとなる可能性を示唆し、より実践的な医療人材の育成に寄与することを意義としています。

**【研究の内容】****1. 研究の対象となる方**

本学医学科 5 年生、6 年生の本学救急外来臨床実習生で、2024 年 6 月 1 日から、2025 年 3 月 31 日の間に、VR 体験を実施した方。本学医学科 4 年生で 2024 年 10 月の本学救急科の授業に出席した方。

**2. 研究に用いる試料・情報**

VR 体験前後でアンケート調査を実施する。なお、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。

**3. 研究の方法**

①2024 年 6 月から 2025 年 3 月にかけて福井大学医学部附属病院 医学科 5 年生、6 年生を対象に “Chest tube VR” による医学教育を行いました。胸腔穿刺手技を行う際に必要となる物品である「胸腔ドレーン」や「剪

刀」などを理解しているか確認し、VR 体験後に手技獲得への意欲向上したかどうか、集中して取り組めたかどうかなどについてアンケート調査を行いました。

②2024 年 10 月に福井大学医学部附属病院 医学科 4 年生を対象に "Airway VR"による医学教育を行いました。VR の体験前後で気管挿管手技を行う前後で用いる物品である「喉頭鏡」や「挿管チューブ」などを記載してもらいました。また、VR 体験後にアンケートを行い、手技獲得への意欲の向上について、集中して取り組むことができたかどうかなどについてアンケート調査を行いました。

#### 【研究結果の開示】

研究責任者および研究分担者は、研究対象者より、研究結果について開示を求められた場合は、速やかに対応いたします。

#### 【利益相反について】

利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。

この研究は、研究責任者が所属する総合診療・総合内科センターの 2022 年度、2023 年度医療施設運営費等補助金（総合的な診療能力を持つ医師養成の推進事業）の補助金を用いて行われます。

本研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告して承認されている。研究を公正に遂行し、研究対象者に不利益になることや、研究結果を歪曲することはしない。

#### 【研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法】

本研究では、他の研究対象となる方の個人情報等の保護および本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その入手・閲覧をご希望される際には下記「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

#### 【個人情報の開示等に関する手続き】

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。  
『福井大学における個人情報保護について』

[http://www.u-fukui.ac.jp/cont\\_about/disclosure/privacy/](http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/disclosure/privacy/)

【本学における研究責任者】

福井大学医学部附属病院 救急科  
石本 貴美

【本研究に関する問い合わせ窓口など】

○問い合わせ窓口(ご自身の試料や情報を使用されたくない方はこちらまでご連絡下さい)

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3  
福井大学医学部附属病院救急科  
電話:0776-61-3111(内線 3567)または 0776-61-8417  
FAX:0776-61-8127  
E-mail:thirose@u-fukui.ac.jp

○ご意見・苦情窓口

〒910-1193  
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3  
福井大学医学部附属病院医学研究支援センター  
電話:0776-61-8529  
受付時間:平日 8:30~17:15(年末年始、祝・祭日除く)